

会 告

[ゴシック体は本会主催]

開 催 日	催 物 ご 案 内 () : 開催地	参 加 費 (テキスト代)	申 込 締 切 期 日 等	掲 載 号
10月10～11日(火～水)	光化学基礎講座 25 — 光化学の基礎概念と実験技術 2023— (WEB)	—	9月29日 100名	第81巻8号
10～11日(火～水)	入門触媒科学セミナー(大阪)	—	9月14日 90名	第81巻7号
12～14日(木～土)	第52回複素環化学討論会(仙台)	—	—	第81巻8号
20～21日(金～土)	2023年度有機合成化学北陸セミナー(金沢)	—	—	第81巻7号
26日(木)	2023年度第2回有機合成化学講演会(周南・WEB)	無料	9月15日	第81巻9号
27日(金)	2023「中堅・若手リーダーのためのYUGOKAFe(講演&討論会)(東京)	—	60名	本 号
28日(土)	学生のためのセミナー(企業の若手研究者との交流会)(WEB)	無料	70名	本 号
28～30日(土～月)	第67回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会 (TEAC2023)(千葉)	—	—	第81巻5号
11月1日(水)	有機合成化学協会東北支部岩手地区講演会(盛岡)	無料	100名	本 号
1日(水)	若手研究者のための有機合成札幌セミナー(札幌)	無料	—	本 号
7～8日(火～水)	第123回有機合成シンポジウム(東京)	—	—	第81巻9号
8～10日(水～金)	第60回ペプチド討論会(大津)	—	—	第81巻8号
9～10日(木～金)	ナノ材料の表面分析講習(大阪)	—	10月20日	第81巻8号
10日(金)	日本希土類学会第41回講演会(東京)	—	10月20日	第81巻9号
11日(土)	生物発光化学発光研究会 第38回学術講演会(東京)	—	100名	本 号
11日(土)	第7回 Tishler-Ômura 講演会(東京)	無料	10月20日	本 号
11～12日(土～日)	第54回中部化学関係学協会支部連合秋季大会(津)	—	—	第81巻7号
14日(火)	近畿化学協会有機金属部会 2023年度第3回例会(仙台)	—	10月31日	第81巻9号
16日(木)	2023年度有機合成化学講習会「有機フッ素化学の多様な有機合成」(東京)	—	50名	本 号
17日(金)	有機合成化学協会関東支部 ミニシンポジウム千葉 2023 (千葉)	無料	—	第81巻9号
17日(金)	第7回天然物化学研究会(東京)	—	—	第81巻9号
20～23日(月～木)	The 15th International Kyoto Conference on New Aspects of Organic Chemistry (IKCOC-15)(京都)	—	—	第81巻4号
25～26日(土～日)	第85回有機合成化学協会関東支部シンポジウム —新潟シン ポジウム—(新潟)	—	—	第81巻9号
27～28日(月～火)	第16回有機触媒シンポジウム(仙台)	無料	—	本 号
12月1日(金)	2023ハロゲン利用ミニシンポジウム—第15回臭素化学懇話 会年会 in 高知—(香美)	—	—	第81巻9号
3～7日(日～木)	ファインケミカルズ合成触媒国際会議(C&FC2023)(東京)	—	—	第81巻8号
1月18～19日(木～金)	超分子化学と機能性材料に関する国際シンポジウム (CEMSupra 2024)(東京)	無料	—	本 号

本誌会告への掲載について 本誌会告欄では、本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので、本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただきます。協会 HP にも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月 25 日(12 月号は 10 月 25 日)厳守です。なお、開催の可否等、詳細は主催団体の HP をご覧下さい。

有機合成化学協会東北支部岩手地区講演会

主催 有機合成化学協会東北支部

日 時: 11 月 1 日(水)14:30~17:30

会 場: 岩手大学理工学部一祐会館 大会議室(盛岡市上田 4-3-5)

講 演:

1. クルクミンをシードとする新規有機低分子の合成と破骨細胞形成阻害活性(岩手医科大学薬学部)河野富一
2. 合成化学者は加水分解酵素リパーゼを不斉合成にどのように活用しうるか?(大阪大学大学院薬学研究科)赤井周司

参 加 費: 無料

定 員: 100 名(当日会場にて受付)

問 合 先: 020-8551 盛岡市上田 4-3-5 岩手大学理工学部化学・生命理工学科化学コース 是永敏伸(TEL 019-621-6327, e-mail: korenaga@iwate-u.ac.jp)

4. 「ホタル生物発光基質類似体の理論研究」(群馬大)樋山みやび
5. 「医学生物学研究を志向した近赤外生物発光イメージング技術の開発」(自治医科大)口丸高弘
6. 「ホタルルシフェリン類縁体 TokeOni によるマウス肝臓の発光」(電通大)仲村厚志

参加申込締切: 定員(100 名)になり次第。

参 加 費: 正会員(協賛学協会会員)2,000 円(要旨集代として), 非会員 5,000 円, 学生無料。懇親会: 18:00 から。会費 5,000 円(予定), 学生無料。

参加・ポスター発表申込方法: 本研究会 HP を参照のうえ、申し込みフォーム(<https://forms.gle/xqVn2Ui5Wjn4bniM7>)よりお申し込み下さい。

申し込み方法: HP(<https://www.blcl-ja.com/>)よりお申し込み下さい(先着 100 名)

申込先・問合先: 182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1 電気通信大学基盤理工学専攻 牧昌次郎(TEL 042-443-5494, FAX 042-486-1966, e-mail: s-maki@uec.ac.jp, URL <https://www.blcl-ja.com/>)

若手研究者のための有機合成札幌セミナー

主催 有機合成化学協会北海道支部

共催 有機合成化学協会

日 時: 11 月 1 日(水)午後から

会 場: 北海道大学薬学部臨床薬学講義室

講 演 者: 道内の若手研究者 3~4 名, 外部からの講師 1 名を予定

参 加 費: 無料

参加方法: 参加希望の方は下記の e-mail にご連絡下さい。

問 合 先: 060-0812 札幌市北区北 12 条西 6 丁目 有機合成化学協会北海道支部事務局 勝山彬(TEL 011-706-3763, e-mail: katsuyama@pharm.hokudai.ac.jp)

第 7 回 Tishler-Ômura 講演会

主催 北里大学大村智記念研究所

協賛 有機合成化学協会ほか

日 時: 11 月 11 日(土)13:00~16:30

会 場: 白金キャンパス北里大学薬学部大村記念ホール(東京都港区白金 5-9-1)

講 演:

1. Discovery of anti-infections seeds from Ômura microbial cultured broth library(Kitasato University, Japan)Prof. Masato Iwatsuki
2. Discovery of novel cryptic microbial secondary metabolite (Korea Research Institute of Bioscience and Biotechnology, Korea)Prof. Jae-Hyuk Jang
3. Search for natural products from actinomycetes of the genus Nocardia(International University of Health and Welfare, Japan)Prof. Masami Ishibashi
4. Science of fairy chemicals and their application development(Shizuoka University, Japan)Prof. Hirokazu Kawagishi

参 加 費: 無料

申込方法: 10 月 20 日(金)までに下記 URL より申込用紙をダウンロードし, e-mail または FAX にてお送り下さい。

連絡先・問合先: 108-8641 東京都港区白金 5-9-1 北里大学大村智記念研究所内 第 7 回 Tishler-Ômura 講演会事務局 (FAX 03-5791-6335, e-mail: tosymp@kitasato-u.ac.jp, URL <https://www.kitasato-u.ac.jp/lisci/news/T0symp2023.html>)

生物発光化学発光研究会 第 38 回学術講演会

主催 生物発光化学発光研究会

協賛 有機合成化学協会ほか

後援 日本農芸化学会ほか

日 時: 2023 年 11 月 11 日(土)12:30~17:30

会 場: 電気通信大学 C 棟(東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1)

プログラム: 招待講演(下記 6 件)とポスター発表を行います。

1. 「エクオリンへの夢に始まる大橋スクールの生物発光研究」(電通大)平野誉
2. 「トラップ&リリースが繋いだ蛍光免疫センサーの発光への道」(東工大)北口哲也
3. 「発光酵素の特性を生かした検出技術の開発」(島津製作所)大室有紀

第16回有機触媒シンポジウム

主催 有機触媒研究会
協賛 有機合成化学協会ほか

日時：11月27日(月)～28日(火)

会場：東北大学大学院理学研究科大講義室(青葉山北キャンパス)

招待講演：2件

鷹巣守(大阪大学大学院工学研究科・教授)

山中正浩(立教大学理学部・教授)

一般講演：口頭発表(討論含めて15分程度)ならびにポスター発表

発表申込方法：1)発表形式の希望(口頭／ポスター発表の別)，
2)演題，3)氏名・所属等を下記のURLから登録して下さい。

発表申込締切：10月30日(月)

予稿原稿締切：11月6日(月)

参加申込締切：11月20日(月)

発表・参加申込：URL(<https://organocatalysis.jp/events/>)から
オンライン登録下さい。

参加費：無料(懇親会費は別途)

懇親会：27日18:00より東北大学青葉山北キャンパス内に
て開催(懇親会費：一般6000円，学生3000円)

問合せ先：980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 有機触媒
シンポジウム実行委員会 東北大学大学院理学研究科化学専
攻 寺田眞浩(TEL 022-795-6602, FAX 022-795-6584, e-
mail: orgnetjp@g.tohoku.ac.jp)

超分子化学と機能性材料に関する 国際シンポジウム(CEMSupra 2024)

主催 理化学研究所創発物性科学研究センター
協賛 有機合成化学協会ほか

日時：1月18日(木)～19日(金)

会場：東京大学本郷キャンパス伊藤国際学術研究センター
(113-0033 東京都文京区本郷7-3-1)

招待講演：Manish Chhowalla(University of Cambridge),

Luisa De Cola(University of Milan), Takuji Hatakeyama
(Kyoto University), Nicholas Kotov(University of
Michigan), Mark J. MacLachlan(The University of British
Columbia), Takamasa Sakai(The University of Tokyo),
Joachim Spatz(Max Planck Institute for Medical
Research), Natalie Stingelin(Georgia Institute of
Technology), Akif Tezcan(University of California, San
Diego), Omar M. Yaghi(University of California, Berkeley),
Peidong Yang(University of California, Berkeley)

参加費：無料

申込方法：HP(<http://www.cemsupra2024.jp/>)よりお申し込み
下さい(12月中旬締切を予定)。

問合せ先：和光市広沢2-1 理化学研究所創発ソフトウェア機
能グループ内 CEMSupra2024 事務局(TEL 048-467-8072,
e-mail: cemsupra24@ml.riken.jp)

* * *

公益財団法人長瀬科学技術振興財団 2024年度研究助成募集(長瀬研究振興賞)

1. 研究助成対象

有機化学[材料化学を含む]及び生化学，並びに関連分野にお
いて申請者が主体的に進める研究

2. 助成対象期間

2024年4月から2025年3月末まで

3. 助成金及び賞

助成者には，長瀬研究振興賞並びに助成金が授与されます。
(1件 300万円 25件程度)

※応募者が所属する機関の間接経費，一般管理費(オーバー
ヘッド)は，助成の対象になりません。

4. 応募期間

2023年9月1日より2023年11月1日まで(期限厳守)

5. 応募方法

当財団ホームページ(<https://www.nagase-f.or.jp/>)の「助成金
事業」にある，「WEB応募」ページから応募ください。